チャレンジ！　長文記述 ［光］１年

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

少年の日の思い出

課題 この作品は、書斎で、客である「友人（僕）」が少年時代の「ちょう」にまつわる思い出を語るという構成になっていました。大人になった「友人（僕）」は、この思い出についてどう思っているでしょうか。

その前に

①　「友人（僕）」にとってこの思い出は、ひと言でいうとどんな思い出と言えますか。

② 「友人（僕）」が「ちょう」にまつわるこの経験から学んだことは何ですか。　　　　ヒント「僕は、〜ということを悟った。」に着目。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  | 「 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  | こ |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  | の |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  | 思 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  | い |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  | 出 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  | は |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  | 、 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

　　　年　　　組　　　番　名前

● 作品の続きを、次の書き出しに続けて創作しなさい。ただし、「友人（僕）」にとってこの思い出がどういうものであったか、どんなことを学んだかについて触れること。原稿用紙の書き方に従って書きなさい。

友人は、語り終わると、ランプに火を入れてくれるよう

私に静かに申し出た。再び明かりのもどった書斎で、彼は

次のように言った。

チャレンジ！　長文記述 ［光］１年

|  |  |
| --- | --- |
| のだということ。 | （例）一度起きたことは、もう償いのできないも |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （例）話すのも恥ずかしい思い出。 | つらい思い出。 | （例）ちょう集めをやめることになった、とても |

少年の日の思い出 例解

課題 この作品は、書斎で、客である「友人（僕）」が少年時代の「ちょう」にまつわる思い出を語るという構成になっていました。大人になった「友人（僕）」は、この思い出についてどう思っているでしょうか。

（例）

その前に

①　「友人（僕）」にとってこの思い出は、ひと言でいうとどんな思い出と言えますか。

② 「友人（僕）」が「ちょう」にまつわるこの経験から学んだことは何ですか。　　　　ヒント「僕は、〜ということを悟った。」に着目。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| に |  | に | そ | と | き | っ | る | っ | 「 |
| 葉 | 友 | 役 | の | 思 | な | て | よ | た | こ |
| 巻 | 人 | 立 | 後 | い | い | 深 | 。 | 今 | の |
| に | は | っ | の | 知 | こ | く | 自 | で | 思 |
| 火 | そ | た | 私 | ら | と | 傷 | 分 | も | い |
| を | う | さ | の | さ | が | つ | が | 私 | 出 |
| つ | 言 | 。」 | 生 | れ | 世 | き | 犯 | を | は |
| け | う |  | き | た | の | 、 | し | 苦 | 、 |
| た | と |  | 方 | こ | 中 | 償 | た | し | 大 |
| 。 | 、 |  | に | と | に | い | 罪 | め | 人 |
|  | 静 |  | 大 | は | あ | の | に | て | に |
|  | か |  | い | 、 | る | で | よ | い | な |

　　　年　　　組　　　番　名前

● 作品の続きを、次の書き出しに続けて創作しなさい。ただし、「友人（僕）」にとってこの思い出がどういうものであったか、どんなことを学んだかについて触れること。原稿用紙の書き方に従って書きなさい。

友人は、語り終わると、ランプに火を入れてくれるよう

私に静かに申し出た。再び明かりのもどった書斎で、彼は

次のように言った。